

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

開催趣意書

会 長 黒田泰弘

**TMG あさか医療センターER 救急センター
/香川大学医学部**

主 催

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

開催趣意書

内 容

ご挨拶	P.3
企画書	P.4-7
収支予算内訳	P.8
寄附募集要項	P.9
医療機器・医薬品展示開催要項	P.10-11
プログラム抄録集(jstage)広告掲載要項	P.12-13
スポンサードシンポジウム募集要項	P.14-15
学会ホームページへのバナー広告募集要項	P.16
寄附申込書	別添
医療機器・医薬品展示申込書	別添
(jstage)広告掲載申込書	別添
スポンサードシンポジウム申込書	別添
学会ホームページへのバナー申込書	別添

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

ご挨拶

謹啓

春寒の候、貴社におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

このたび第 38 回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会を、「みんなですすめる脳死脳蘇生」をテーマとして日本光電株式会社東京支社セミナールームにおいて、2026 年（令和 8 年）6 月 27 日（土）に開催する運びとなりました。またその前日の 2026 年（令和 8 年）6 月 26 日（金）には同じ場所で本邦初の「法的脳死判定 2024 ハンズオンセミナー」を開催いたします。

2025 年 3 月 13 日に法的脳死判定マニュアル 2024、2026 年 1 月 19 日には不可逆的全脳機能不全患者の集中治療マニュアル 2025 が発刊されました。さらに救急・集中治療における生命維持治療の終了/差し控えの判断プロセスに関するガイドラインも 2026 年に発刊されます。このように 2026 年は、生命維持治療の終了/差し控えの判断、不可逆的全脳機能不全患者の集中治療、法的脳死判定、臓器提供を、シームレスに再認識する絶好のタイミングです。第 38 回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会は、関係する多職種スタッフ（医師、看護師、ソーシャルワーカー、臓器移植コーディネーター、重症患者対応メディエーター、事務系職員、など）に多数参加いただき、これらについて最新の知識を共有し意見交換する場にいたします。

そのため基調講演、2つのシンポジウム（終末期医療の再定義 ～生命維持装置の中止・離脱（WDLT）と臓器提供～、2つの改訂マニュアルもたらした現場の変化は？）、1つのパネルディスカッション（臓器提供の意志を支えるチームと連携のあり方）、そして一般・公募演題（脳死・終末期・臓器提供に関する臨床・研究報告）を企画しました。

また前日の法的脳死判定 2024 ハンズオンセミナーでは、イントロダクションの後、4 グループに分かれ、脳幹反射・脳血流検査・脳波・無呼吸テストの 4 ブースを順次ローテートします。そして経験症例の提示などの質疑を経て、法的脳死判定マニュアル 2026 に求めること、を企画しています。

法的脳死判定マニュアル改訂後、脳死判定に特化したセミナーやシミュレーションは本学術集会で初めて実施しますので、多くの方が関心を抱かれご参加されることが期待できます。つきましては、本研修会の主旨をご理解いただき、ご支援賜りたく、お願い申し上げます。

謹白

2026 年 4 月吉日

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

会長 黒田泰弘

TMG あさか医療センターER 救急センター/香川大学医学部



第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
企画書

1. 学会名称：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 開催期日：2026 年（令和 8 年）6 月 27 日（土）
3. 開催場所：日本光電株式会社東京支社セミナールーム
〒112-0002 文京区小石川 1-1-1 文京ガーデンゲートタワー6F
4. 会長：黒田 泰弘 TMG あさか医療センターER 救急センター/香川大学医学部
5. 会員数：約 70 名 参加予定者 約 50 名（医師 25 名、メディカルスタッフ 25 名）

6. 計画の概要

(1) テーマ

「みんなですすめる脳死脳蘇生」

(2) 会議の日程

日時	午前	午後
6月26日（金）		法的脳死判定 2024 ハンズオンセミナー
6月27日（土）	基調講演、シンポジウム 1、 一般・公募演題、 スポンサードシンポジウム 医療機器展示	総会、シンポジウム 2、 パネルディスカッション、 医療機器展示

(3) 法的脳死判定 2024 ハンズオンセミナー（案）

イントロダクション

4 ブースをローテート

A 脳幹反射評価（成人・小児）

B 脳血流検査の適応と評価

C 平坦脳波（ECI）の理解

D 無呼吸テスト（通常 + ECMO 下）

質疑：経験症例の提示など

法的脳死判定マニュアル 2026 に求めること

(4) 学術集会の構成(予定)

- ①基調講演 終末期・脳死・臓器提供をシームレスに捉える医療
- ②シンポジウム 1 終末期医療の再定義 ～生命維持装置の中止・離脱（WDLT）と臓器提供～
- ③シンポジウム 2 2つの改訂マニュアルもたらした現場の変化は？
- ④パネルディスカッション 臓器提供の意志を支えるチームと連携のあり方
- ⑤一般・公募演題 脳死・終末期・臓器提供に関する臨床・研究報告
- ⑥医療機器展示

7. 大会事務局：

第38回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局

事務担当：中川 俊

TMG あさか医療センターER 救急センター

〒351-0023 埼玉県朝霞市溝沼 1340 番地の1

TEL:0570-07-2055 (代表)

8. 運営事務局：

第38回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp

担当:東峰 竜太

9. 日本脳死・脳蘇生学会 役員

◆代表理事 黒田 泰弘

◆監事 木下 浩作 永山 正雄

◆理事

会田 薫子 渥美 生弘 荒木 尚 岩瀬 正顕 小野 元 木下 浩作※ 小畑 仁司 坂本 哲也
永山 正雄※ 名取 良弘 守谷 俊 横堀 将司 若杉 雅浩

◆名誉会員

有賀 徹 上田 守三 魚住 徹 大和田 隆 奥地 一夫 奥寺 敬 加来 信雄 桂田 菊嗣
加藤 庸子 神野 哲夫 北原 孝雄 木下 順弘 栗栖 薫 小濱 啓次 坂部 武史 塩貝 敏之
島崎 修次 杉本 壽 杉本 侃 堤 晴彦 三木 保 行岡 哲男 横田 裕行

10. 日本脳死・脳蘇生学会 会則

第1章 総則

[名称]

第1条 本会は、日本脳死・脳蘇生学会（Japan Association of Cerebral Resuscitation and Brain Death）と称する。

[事務所]

第2条 本会の事務所は、「東京都中野区中野 2-2-3 株式会社へるす出版」に置く。

第2章 目的および事業

[目的]

第3条 本会は、脳死の病態および脳蘇生に関する医学の向上を図ることを目的とする。

[事業]

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1 学術集会の開催 2 機関誌等学術刊行物の発行 3 その他本会の目的達成に必要な事業

第3章 会員

[会員の任務]

第5条 会員は、本会の事業に協力するものとする。

〔会員〕

第6条 会員は、次のとおりとする。

- 1 名誉会員：本会に顕著な功績のあった者で、理事会で推薦し決定される者
- 2 正会員：本会の目的に賛同する医師、医療従事者ならびに医学研究者
- 3 賛助会員：本会の趣旨に賛同し、理事会の承認を受けた団体

第7条 会員は、退会または転居するときにはすみやかに事務所に通知しなければならない。

〔会費〕

第8条 会員は、毎年所定の年会費を支払わなければならない。一般会員の年会費は8,000円、役員は16,000円、賛助会員の年会費は30,000円とする。名誉会員は年会費を免除される。

〔退会〕

第9条 会員は、次の各号のいずれかに該当した場合に退会となる。

- 1 退会の手続きを完了したとき
- 2 会費を3年以上納めなかったとき
- 3 死亡したとき
- 4 除名されたとき

第4章 役員

〔役員〕

第10条 本会には次の役員をおく。

代表理事 1名 代表理事代行 1名 理事 若干名 監事 1ないし2名

〔代表理事〕

第11条 代表理事は、理事の中から推薦され、理事会で決定される。

- ② 代表理事は、本会を代表し、会務を総括する。
- ③ 代表理事の任期は3年とし、再任を妨げない。
- ④ 代表理事に事故があるときは、代表理事代行がその職務を代行する。

〔理事〕

第12条 理事は、会員の中から理事により推薦され、理事会で決定される。

- ② 理事は、理事会を組織し、会則にしたがって重要事項を審議する。
- ④ 理事の任期は3年とし、再任を妨げない。

〔監事〕

第13条 監事は、会員の中から理事会において選出され、本会の会計および会務執行を監査する。

- ② 監事の任期は3年とし、再任を妨げない。

〔役員の設定〕

第14条 役員の設定は70歳とする。なお、役員の設定途中で定年を迎える場合は、定年はその任期を終えてからとする。

第5章 会議および学術集会

〔学術集会〕

第15条 学術集会は、年1回定例集会を開催することを原則とする。

第16条 学術集会における発表は、演者、共同演者とも会員に限られる。

〔学術集会会長〕

第17条 学術集会会長は、理事の中から理事会において選出される。

- ② 学術集会会長は、学術集会を主催する。
- ③ 学術集会会長の任期は、前回学術集会終了の翌日から当該学術集会終了の日までとする。

〔総会〕

第18条 総会は、原則として年1回、学術集会時に開催される。

- ② 総会は、正会員をもって構成する。
- ③ 代表理事は、総会を招集し、理事会の決定事項を報告する。
- ④ 次の事項は総会の承認を要する。
 - 1 収支決算
 - 2 本会の解散
 - 3 その他、理事会において必要と認められた事項
- ⑤ 総会の議長は、学術集会会長とする。

⑥ 総会における議事は、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

〔理事会〕

第19条 理事会は、本会の重要事項を審議決定する。

② 理事会は、代表理事、理事および監事をもって構成する。

③ 代表理事は、理事会を招集し、その議長となる。

④ 年1回、学術集会時に定例理事会が開催される。

⑤ 代表理事は、理事の2分の1以上からの請求があるとき、監事からの請求があるときなど、必要に応じて臨時理事会を招集しなければならない。

⑥ 理事会の成立には委任状を含めて理事の2分の1以上の出席を要し、議事の決定は出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

⑦ 名誉会員は理事会に出席することができる。

⑧ 監事および名誉会員は理事会の議決権を有しない。

〔議事録〕

第20条 総会と理事会の議事録は、それぞれの議長が作成し、事務所に保管する。

第6章 会計

〔経費〕

第21条 本会の経費は、年会費、その他をもってこれにあてる。

第22条 既に納入された会費は、正当な理由がなければ返還されない。

〔会計年度〕

第23条 本会の収支決算は、毎会計年度終了後に事務所が作成し、監事の監査の後、理事会を経て総会の承認を受けなければならない。

第24条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第7章 委員会

〔委員会〕

第25条 本会は、必要に応じて委員会を設置することができる。

② 委員会の設置および解散は理事会の決定による。

第8章 補則

〔会則の変更〕

第26条 本会の会則は、理事会の議決を経なければ、改正することができない。

付 則

この会則は、平成12年11月8日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第10条「代表理事代行1名」を加えること追加し、平成24年5月16日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第14条「役員の定年」を加えること追加し、平成26年7月28日より施行する。

この改正は、第1章 総則「事務所」第2条に「日本医科大学救急医学教室内に置く」ことを記載し、平成27年7月5日より施行する。

この改正は、第4章 役員「理事」第12条の「③理事総数は、全会員の10%程度とする」の規定を削除し、令和元年6月15日より施行する。

この改正は、第1章 総則「事務所」第2条に「株式会社へるす出版に置く」ことを記載し、令和5年5月1日より施行する。

この改正は、第4章 役員「役員の定年」第14条に「役員の定年を70歳にする」（改正前は65歳）と改正、記載し、令和7年6月18日より施行する。

この規約は記載内容について事実と相違ないことを証明する。

東京都中野区中野 2-2-3 株式会社へるす出版

日本脳死・脳蘇生学会 理事会 代表理事 黒田 泰弘

11. 日本製薬工業協会の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 収支予算内訳

収入の部

項目	金額	備考
1. 学術集会参加登録費	¥375,000	医師 15,000 円×25
	¥125,000	コメディカル 5,000 円×25
2. ハンズオンセミナー参加費	¥1,000,000	医師 50,000 円×20
	¥800,000	コメディカル 40,000 円×20
3. 開催補助金	¥100,000	JOT より
4. 機器展示	¥220,000	220,000×1 小間
5. 広告掲載料 (jstage)	¥143,000	半頁 55,000×、1 頁 88,000×1
6. スポンサーシンポジウム	¥550,000	
7. 寄附	¥227,000	
合計	¥3,540,000	

支出の部

項目	金額	備考
【事前準備費】		
1. 事務局経費	¥1,000,000	人件費：100,000×4ヶ月 連絡通信費：100,000 ホームページ作成管理費：400,000 消耗品・雑費：100,000
2. 印刷関係費	¥500,000	プログラム抄録集データ(pdf)、ポスター作成費等
3. 発送費	¥100,000	事前作成物発送費他
小計①	¥1,600,000	
【当日学会運営費】		
4. 会場借用 (日本光電)	¥300,000	口演 1 会場、展示、本部、控室、委員会部屋等
5. 当日会場説明・運営費	¥1,540,000	プロジェクター及び周辺機器等×1 会場×1 日 不要 PC 受付関係機材×1 日、PC 以外、スクリーン 不要 会場表示板・誘導板等 展示基礎小間作成等 会場ディレクター、オペレーター、受付、進行、照明他 会場設営×1 会場、運搬費×2 回
①映像機材 PC 等関係費	¥500,000	
②看板作成費	¥200,000	
③展示小間費	¥100,000	
④当日スタッフ人件費	¥300,000	
⑤会場設営、搬出入費	¥300,000	
⑥営業管理費	¥140,000	
小計②	¥1,840,000	
【事後処理費】		
6. 事後処理関係費	100,000	
小計③	100,000	
合計	¥3,540,000	

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
寄附募集要項

1. 募 金 の 名 称 : 第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 募 集 期 間 : 2026 年 4 月～2026 年 5 月末日
3. 寄 附 の 目 標 額 : 227,000 円
4. 募 金 の 目 的 : 第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の運営に対する助成のため。
5. お 申 込 先 : 本趣旨にご賛同いただけます場合は別紙の寄附申込書にご記入の上下記までご送付願います。

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL : 03-5289-7717 FAX : 03-5289-8117
E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp
担当:東峰 竜太

6. お問い合わせ先: 第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL : 03-5289-7717 FAX : 03-5289-8117
E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp
担当:東峰 竜太

7. 寄附金のお支払い:

※第 38 回大会銀行口座は現在開設中でございます。
開設出来次第ご案内させていただきます。

※税法上の扱い: 免税措置は特にありません

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
医療機器・医薬品展示開催要項

1. 会 期 : 2026 年 6 月 27 日 (土)
2. 展示会場 : 日本光電株式会社東京支社セミナールーム
〒112-0002 文京区小石川 1-1-1 文京ガーデンゲートタワー6F
3. 出展対象 : 医療機器・検査機器・医薬品・医療情報機器、システム等
4. 募集小間数 : 2 小間 (予定)
5. 搬入 : 2026 年 6 月 26 日(金) 15 : 00~16 : 00 (予定)
6. 展示 : 2026 年 6 月 27 日(土) 09 : 00~15 : 00 (予定)
7. 搬出 : 2026 年 6 月 27 日(土) 15 : 00~16 : 00 (予定)

8. 出展料金 :

形態	単位	1 小間サイズ	小間単価 (税込)
机	1 小間から	W1.8m×D0.9m	220,000 円

※スペース小間でお申し込みの場合はご相談下さい。

- 出展料金に含まれるもの : 展示用机 ※バックパネルはございません。
- 出展料金に含まれないもの : (必要に応じて別途ご負担して頂く物)
コンセント、使用電気、白布、電気工事費等

9. 出展料のお支払い :

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

※第 38 回大会銀行口座は現在開設中でございます。

開設出来次第ご案内させていただきます。

10. 基礎小間 : 机 (W1.8m×D0.9m) にて対応。 ※バックパネルはございません。

11. 出展者へのご案内 : 出展者説明会は行いません。開催の 2 週間前までに小間割、搬入出、装飾、管理、各種手配物などについて詳細をご連絡します。

12. 会場の管理 : 会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

13. 会場・会期・開場時間の変更：

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。
この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。
また、これによって生じた損害は補償しません。

14. 本会議への参加資格について：

出展者に対しては第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。展示会場内への出展者の入場制限はありません。

15. お問い合わせ先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp
担当:東峰 竜太

※2026 年 6 月 1 日(月)までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
プログラム抄録集(jstage)広告掲載要項

1. 広告媒体名：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会プログラム抄録集
2. 配布対象：学会会員および参加者
3. 発行部数（版型）：pdf データ
4. 媒体作成費：300,000 円
5. 広告料総額：286,000 円

6. 広告掲載料・募集数：※カラー希望の場合は、ご相談下さい。

掲載場所	金額（モノクロ）（税込）	募集数
後付 1/2 頁	55,000 円	募集数 1 口
後付 1 頁	88,000 円	募集数 1 口

7. 広告原稿：紙焼原稿またはフィルム、電子データでお願いいたします。

【データ入稿の場合の諸注意】

- A) 使用 OS を明記して下さい。（Mac もしくは Win（バージョン含む））
- B) 作成アプリケーションを明記して下さい。下記アプリケーションで作成されたデータが対応可能です。
※Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0（TIFF、EPS）
- C) 必ず出力見本を同封して下さい。
- D) Adobe Illustrator の場合はアウトライン処理をして下さい。
- E) 編集を要しないデータで入稿して下さい。編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、実費相当額をご請求する場合がありますので予めご了承下さい。

8. 広告料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

※第 38 回大会銀行口座は現在開設中でございます。

開設出来次第ご案内させていただきます。

9. お問い合わせ先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp
担当:東峰 竜太

10. 広告送付先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp
担当:東峰 竜太

11. 送付日：2026年5月15日（金）まで。

12. 発行日：2026年6月上旬予定。

※2026年5月13日（水）までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。

*プログラム抄録集は WEB（J-STAGE）で公開されます（印刷物は発行されません）。

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
スポンサードシンポジウム開催要項

1. 学会名称：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 会 長：黒田泰弘 TMG あさか医療センターER 救急センター/香川大学医学部
3. 日 時：2026 年 6 月 27 日（土）40～60 分枠
4. 会 場：日本光電株式会社東京支社セミナールーム
〒112-0002 東京都文京区小石川 1-1-1 文京ガーデンゲートタワー6F

5. 日程・会場（予定）、共催金

日程	共催セッション	予定会場（部屋名）	収容人数 （予定）	共催金（税込）
6 月 27 日（土）	スポンサード シンポジウム	日本光電株式会社 東京支社セミナールーム	約 50 名	550,000 円

6. テーマ、演者、座長の選定について：
貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。
7. 共催について：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会と協賛企業との共催とさせていただきます。
8. 会場・会期・開場時間の変更：
やむを得ない事情により開催中止、会場、会期及び時間を変更する場合があります。
この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償しません。
9. 共催金（含まれるもの）について：
①会場費（口演会場）
②学会で使用する映像、音響、照明機材
（PC プロジェクター、PC オペレーター、スクリーン、マイク等）
10. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：
①座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼（各社に一任致します）
②看板、チラシ作製費
③録画・録音などの追加機材費
④運営スタッフ人件費（照明・進行アナウンスなどの補助スタッフ）
⑤講師控室での機材費、料飲費等

11. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れてお申し込み下さい。

※第 38 回大会銀行口座は現在開設中でございます。

開設出来次第ご案内させていただきます。

12. 案内状チラシについて：

当日参加受付付近にデスクを設置します、配布を希望される場合は学会当日の朝までにご準備ください。

13. お問い合わせ先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp

担当:東峰 竜太

14. お申込み先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd38-office@umin.ac.jp

担当:東峰 竜太

※2026年5月15日(金)までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
バナー広告掲載要項

1. 広告媒体名：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会総会学術集会ホームページ

2. 掲載期間：お申込・データ納品の翌週から会期終了まで

3. 掲載場所：第 38 回日本脳死・脳蘇生学会総会学術集会ホームページ内
※会長に一任下さいますようお願い申し上げます。

4. 広告仕様：バナー広告用データは貴社でご準備下さい。
以下の仕様を満たすようにご留意下さい。
・データ形式 GIF 形式もしくは JPEG 形式
(アニメーション GIF の掲載も可能です)
・サイズ 200 pixel x 70 pixel (多少変わる場合もございます)

5. 広告掲載料・募集数：

項目	金額 (税込)	募集数
バナー広告	110,000 円	募集数 2 口

6. 広告料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

※第 38 回大会銀行口座は現在開設中でございます。

開設出来次第ご案内させていただきます。

7. お申込・送信先：

第 38 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階

TEL : 03-5289-7717 FAX : 03-5289-8117

E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp

担当:東峰 竜太

※2026年6月12日(金)までに別紙申込書を E-mail 又は FAX 下さいますようお願いいたします。

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

寄 附 申 込 書

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

会 長 黒田泰弘

E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp 又は FAX : 03-5289-8117 (運営事務局行)

金 _____ 円也

趣旨に賛同し上記金額を「第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会」への協賛寄附として申し込みます。

申込日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

御社名	
御担当者	
御住所	〒
TEL	
FAX	
E-mail	
備考欄	

尚、寄附金は _____ 年 _____ 月 _____ 日頃までに指定銀行口座に払い込む予定です。

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

広告掲載申込書 (WEB (J-STAGE))

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

会 長 黒田泰弘

E-mail : jacrb38-office@umin.ac.jp 又は FAX : 03-5289-8117 (運営事務局行)

〆切日 : 2026 年 5 月 13 日(水)

プログラム抄録集広告掲載 (□の希望項目にチェック)	<input type="checkbox"/> 1 頁 <input type="checkbox"/> 1/2 頁
金額	¥

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	〒
TEL/FAX	
E-mail	
御請求書	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
備考欄	

* プログラム抄録集は WEB (J-STAGE) で公開されます (印刷物は発行されません) 。

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

医療機器・医薬品展示申込書

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

会 長 黒田泰弘

E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp 又は FAX : 03-5289-8117 (運営事務局行)

切日 : 2026 年 6 月 1 日(月)

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	〒
TEL/FAX	
E-mail	
申 込	<input type="checkbox"/> 機器展示
申込 (機器展示)	¥ 220,000 (税込) × 小間 = ¥
展示品名(予定) :	
御請求書	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
備考	

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

スポンサーシンポジウム申込書

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

会 長 黒田泰弘

E-mail : jacrb38-office@umin.ac.jp 又は FAX : **03-5289-8117** (運営事務局行)

〆切日 : 2026 年 5 月 15 日(金)

スポンサーシンポジウム (☑を入れてください)	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

※お申込頂いた枠が既に決まっている場合は他の枠に移って頂く場合がございます。

御社名	
部署名	
御担当者名	
御住所	〒
TEL/FAX	
E-mail	
御請求書	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
講演内容	
希望座長	
希望演者	
その他ご希望等	

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

バナー広告申込書

第 38 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会

会 長 黒田泰弘

E-mail : jacrbd38-office@umin.ac.jp 又は FAX : **03-5289-8117** (運営事務局行)

〆切日 : 2026 年 6 月 12 日(金)

バナー広告 (☑を入れてください)	<input type="checkbox"/>
-------------------	--------------------------

御社名	
部署名	
御担当者名	
御住所	〒
TEL/FAX	
E-mail	
御請求書	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
その他	